

2020年11月27日

## News Release

芙蓉総合リース株式会社  
代表取締役社長 辻田 泰徳  
東京都千代田区麴町 5-1-1

### 英国 エレン・マッカーサー財団にメンバーとして加盟

#### —サーキュラー・エコノミー推進団体である同財団に日本の金融機関として初加盟—

芙蓉総合リース株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 辻田泰徳、以下「当社」）は、サーキュラー・エコノミーに関する知見の獲得や他の企業・研究機関等との連携を目的として、英国エレン・マッカーサー財団（以下「EMF」）にメンバーとして加盟しましたので、お知らせします。

EMFに日本の金融機関がメンバーとして加盟するのは、当社が初めてとなります。

EMFは2010年に設立されたサーキュラー・エコノミーの普及を推進する団体であり、企業や研究機関、政府機関等と連携して、グローバルな活動を推進しております。

EMFが推進するサーキュラー・エコノミーは、①廃棄と汚染のない世界をデザインする ②製品や原材料を使い続ける ③自然システムを再生する という3つの重要な原則に基づく経済モデルであり、気候変動問題などグローバルな課題に取り組むうえで有効な経済モデルです。

当社はEMFが主催するワークショップや参加企業との共同プロジェクトへの参加等を通じて、世界のリーディングカンパニーや研究機関等と共に、サーキュラー・エコノミーのビジョンに即した循環型社会の構築に貢献していきたいと考えております。

当社は、2018年に自社事業で使用する電力を再生可能エネルギーで賄う国際的なイニシアチブ「RE100」に参加し、太陽光発電事業による再生可能エネルギーの普及や、金融プログラムを通じたお取引先への再エネ設備等の導入サポート等、脱炭素社会の実現への取り組みを進めております。今般、さらにEMFのメンバーに加盟し、世界を代表する2つのイニシアチブに加盟する国内初の企業として、脱炭素社会の推進に加え、サーキュラー・エコノミーの推進という両面から、環境負荷の低減を軸としたサステナブルな社会の実現に貢献してまいります。

芙蓉リースグループは、社会課題の解決に貢献しつつ、同時に企業としての成長を目指すCSV（共有価値の創造：Creating Shared Value）の考え方を実践し、持続可能な社会づくりに取り組んでまいります。

以上

お問い合わせ先

芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室（担当）木村・渡邊

電話番号 03（5275）8891 URL <https://www.fgl.co.jp/>